

事務事業名			農業経営基盤強化促進事業	目標設定日	平成28年3月1日	
				部・局	経済部	
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課	
	政策	03	農林業の振興	係	農政係	
	施策	01	競争力のある産地体制の構築	内線電話	250	
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	6款	農林水産業費	未計上		
	項	1項	農業費	実施期間		
	目	2目	農業総務費	合併前	～	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	農業者	農用地の有効利用及び農業経営の安定化を図る。	
現状・課題	担い手の減少や高齢化等に対応するため、農地の利用集積及び集約化が求められている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	農地台帳システムの活用等により、農地利用集積等の事務を円滑に進め、本市農業の振興を図るため。	
事務事業概要	農用地の有効利用及び農業経営の安定化を目的に、農地中間管理事業等を通じ、農地集積の促進を図る。		
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	農用地利用集積計画の作成（農地中間管理事業関係分含む。）		300件
	中野市農業再生協議会負担金（認定農業者通信発行に対する負担金）		1件

事務インパクト	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		640,000	795,000
補正予算		円			1,592,000	—
合計		円		640,000	2,387,000	797,000
決算（見込）額 A			円	794,602	2,387,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円			1,592,000	
	市債	円				
	その他特定財源	円			155,000	157,000
<small>H27は予算額</small>	一般財源	円		794,602	640,000	640,000
職員数	正規職員	人		0.20	0.20	0.20
	嘱託職員	人		0.40	0.40	0.40
	人件費 B	円		2,182,600	2,182,600	2,182,600
総事業費 A+B		円		2,977,202	4,569,600	2,979,600
市民1人当たりコスト		円		67	104	68

成果指標	アウトカム	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用権設定農地面積	目標	52 ha	52 ha	52 ha
	成果	52 ha	52 ha	—
	目標			
	成果			—
成果指標と目標値の設定理由	農地流動化及び集約化を進めるため、利用権設定面積を成果指標とし、当該目標を達成するため担い手、新規就農者の人数等を踏まえ、当該目標値を設定する。			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	農地管理システム等を活用し、農地利用集積計画の作成（利用権設定）等を行う。						

